

特集 肺高血圧治療 ～今どこに進んでいるのか～

企画・構成／大郷 剛

識る

- 1 肺高血圧：疫学と歴史
- 2 診断基準の変更でPH診療はどう変わるのか？
～2022年ESC/ERSガイドライン改訂における
PH新基準を踏まえて～
- 3 PAHにおける遺伝子検査は
PH診療を変えるか？
- 4 左心疾患とPHを合併する場合の診療は
どうするか？
～心疾患合併PAHおよび2群PHの診療～
- 5 PH診療において右心機能評価をどう生かすか？

診る

- 6 膠原病性PAHをできるだけ見逃さず、
早期に診断するためには？
- 7 日常診療に潜むCTEPHを見逃さないコツ
- 8 運動負荷右心カテーテルをPH診療に
どう生かすか？
- 9 Expertise NO吸入薬をPH診療にどう生かすか？

治す

- 10 現状でのPAHの最適な治療は？
～2022年ESC/ERSガイドライン改訂を踏まえて～

- 11 呼吸器疾患とPHを合併する場合の治療は
どうするか？
～PGI2吸入薬のエビデンスを踏まえて～
- 12 CTEPHにおける肺動脈バルーン形成術の
適応と限界は？
- 13 小児のPAH治療はどういった点で
成人と異なり注意が必要か？
- 14 Expertise PAHに対する新規治療アプローチ
～Sotatercept～
- 15 Expertise 肺動脈除神経治療（PADN）とは

バックナンバー

Back Number

2023年12月号 大動脈緊急症に備えよ！ 医療体制の現状と課題

企画・構成／東 信良

- 診る
1. 大動脈緊急症とは？ 荻野 均
 2. 救急医からみた大動脈緊急症：急性大動脈解離は見落とさない！
古川 宗，中田貴史，水戸部慶彦，久志本成樹
 3. 急性大動脈解離の診断ポイントと重症度の見極め 鷲山直己，椎谷紀彦
 4. 破裂性大動脈瘤の診断ポイントと重症度の見極め 桐生健太郎，山本浩史
 5. 放射線科医からみた大動脈緊急症の画像診断ポイント
上田達夫，林 宏光，汲田伸一郎
- 識る
- a. 急性大動脈解離を識る－急性大動脈解離の疫学と現状－
井上陽介，松田 均
 - b. 遺伝性大動脈瘤・解離と遺伝性結合組織異常 森崎裕子
7. Malperfusionとは？ 荻野 均
 8. 腹部大動脈瘤破裂：どんな瘤が破裂しやすい？ 真の死亡率は？ 森景則保
 9. 世界で進む大動脈瘤検診とわが国の現状 馬場 健，大木隆生
- 治す
10. 急性大動脈解離：治療の現況 大北 裕
 11. 急性A型大動脈解離の治療：手術と周術期管理 井上大志，岡田健次
 12. 急性B型大動脈解離：病型による治療法の実践 加藤雅明
 13. 腹部大動脈瘤破裂の治療と周術期管理 森景則保
 14. 大動脈緊急症に対する救急医療体制：
大都市東京における取り組みとその成果 高山守正
 15. 大動脈緊急症に対する救急医療体制と遠隔医療 東 信良
 16. 大動脈緊急症と循環器病対策推進計画 横山 斉

2024年1月号 これだけ知っていれば実践できる！最先端の植込み型心臓不整脈デバイス治療

企画・構成／藤生克仁

- 識る
1. ペースメーカの設定方法：どこまで識っておくべきか 宗像夢嗣，森田純次
 2. ICDとS-ICDの設定方法：どこまで識っておくべきか 千葉俊典，近藤祐介
 3. CRTの設定調節：どこまで識っておくべきか 西山信大
 4. 安全なリードレスペースメーカの植込み：どのような知識・技術が必要か
富樫郁子
 5. [Expertise]デバイスによってなぜ心臓のペースングや除細動が起きるのか？
芦原貴司
- 診る
6. ペースメーカ植込み患者の経過観察はどこを診る？ 気を付ける？
脇田亜由美
 7. ICD・S-ICD植込み患者の経過観察はどこを診る？ 気を付ける？ 永島道雄
 8. 植込み型ループレコーダからの心電図をどう診る？ 峯岸美智子
9. デバイス植込み時の皮膚切開，縫合，経過観察はどこを診る？ 気を付ける？
森島容子，森島逸郎
 10. [Expertise]刺激伝導系ペースングの施行法 三戸森見
- 治す
11. ペースメーカトラブルのうち，ペースメーカの設定変更のみで
回避できるものはどれか？ 横田 順
 12. 植込みデバイスのデバイス・リードの不具合に対して，
どのように検出し，治すか？ 清水登紀子，向井 靖
 13. CRTの最適化はどこまで行うべきか 柳下大悟
 14. [Expertise]小児・先天性心疾患のデバイス治療 豊原啓子
 15. [Expertise]デバイス抜去が必要な症例の扱い方 岡田綾子
- 〈連載〉心臓の解剖[知っておきたい知識－疾患の病態生理から治療へつなげる解剖学－]
第28回 刺激伝導系に対する血管支配 井川 修

2024年2月号 HFpEFを紐解く～診断・治療の標準化のために必要なこと～

企画・構成／桑原宏一郎

- 識る
1. HFpEFの疫学とフェノタイプング 谷 友太，小保方 優
 2. HFpEFの病態における炎症の意義 多田篤司，安齊俊久
 3. 冠微小循環障害からHFpEFを識る 山本英一郎，辻田賢一
 4. 左室拡張障害からHFpEFを識る 岸 拓弥
 5. 心房機能障害からHFpEFを識る 南 健太郎，中務智文，石津智子
 6. 肺高血圧症合併の機序からHFpEFを識る 佐藤大樹，矢尾板信裕，安田 聡
- 診る
7. HFpEFをどう診断する？：診断アルゴリズムを中心に 山本一博
 8. HFpEFに隠れている二次性心筋症をどう診断する？ 南澤匡俊，桑原宏一郎
9. 心エコーパラメータでHFpEFをどう診断する？ 河田 佑，瀬尾由広
 10. バイオマーカーでHFpEFをどう診断する？ 尾上健児
 11. MRIでHFpEFをどう診断する？ 中森史朗，土肥 薫
- 治す
12. SGLT2阻害薬でHFpEFを治す－RCTエビデンスから紐解く有効性－
坂東泰子
 13. RAAS阻害薬でHFpEFを治す 名越智古
 14. 利尿薬でHFpEFを治す 小島聡子，大石 充
 15. [Expertise]HFpEFの非薬物治療の現状 今村輝彦